

# KTMS

優勝を見据える戦いみせるも  
2戦連続の3位表彰台に



## ENEOS スーパー耐久シリーズ 2026 Empowered by BRIDGESTONE 第4戦 SUGO スーパー耐久4時間レース

2026年7月4日(土)～7月5日(日) スポーツランド SUGO (宮城県)  
入場者数: 7月4日: 3,600人 7月5日: 4,300人

### PRACTICE

特別スポーツ走行 / STMO 専有走行

7月2日(木)月～3日(金)

天候: 雨/曇り 路面: ウエット～ドライ

6月の第3戦富士24時間では、4人の若手たちがしっかりと成長をみせ、3位表彰台を獲得したKTMS。迎えた第4戦の舞台は、宮城県のスポーツランド SUGOだ。タイトなコースレイアウトで、KTMS GR YARIS にとっては比較的得意とするコース。KTMS は今季初勝利を目指すべく、ふたたび富下李央菜、梅垣清、荒川麟という3人体制で臨んだ。

ただ、迎えたレースウィーク初日の7月2日(木)の SUGO は悪天候で、走行1回目は荒川、2回目はハコ車での初めての SUGO を走った梅垣と走行したものの、次第に雨脚がかなり強くなり、走行3回目、4回目はほとんどの車両が走らず、KTMS GR YARIS もこの日は走行を終えることになった。

明けた7月3日(金)の SUGO は曇り空となったが、午前9時からの専有走行1回目はまだ路面に水が残った状態。富下、梅垣、荒川と周回を重ね、1分32秒530というベストタイムでクラス4番手につけた。

午後0時45分からの専有走行2回目は、曇天だったもののようにドライに転じた。

ここでは荒川、富下、梅垣、最後はふたたび富下と交代しながら周回し、1分32秒200というベストタイムでクラス7番手となった。「ドライの走行時間が短かったのでみんなメニューが違うと思います。順位は7番手ですがアタックもしてませんし、レースにならないと実際は分からないと思います」と荒川は2日間の走行を振り返った。



JOY TOGETHER, ALWAYS

# KTMS

## QUALIFY

公式予選

7月5日(日)

天候：雨 路面：ウエット

今回の第4戦はST-2クラスが出走するグループ1は7月4日(土)は走行がなく、7月5日(日)に予選と決勝を行うスケジュール。迎えた7月5日(日)は当初は曇りの予報だったが、細かい雨が降っており、路面はウエットとなった。

今回はノックアウト形式が採用されており、まずQ1に出走した梅垣は、Q2のA組進出を目指しアタックを行ったが、難しいコ

ンディションに対応しきれず1分39秒124というタイムで8番手。Q2はB組となった。

続くQ2に出走した富下も、少しずつ路面が乾くなか、濡れている状況を読み切れず。1分35秒263というタイムで、Q2の4番手に。総合では8番手となった。

続くC/Dドライバー予選では荒川が出走予定だったが、Q2の後に霧が深くなってしまい、走行はキャンセルとなってしまった。



## RACE

決勝レース

7月5日(日)

天候：曇り 路面：ドライ



公式予選の後、スポーツランド SUGO はわずかに小雨が降り続いていたものの、少しずつ霧は晴れ、午後1時からの決勝レースはレコードライン上が乾いた状態で迎えた。KTMS GR YARIS は富下がスタートドライバーを務めた。

序盤、富下は冷静にST-Qクラスの#28 GR Yarisを先行させると、#6 ランサーを先頭としたST-2クラスの5台の4番手争いの集団に食らいついていった。ただ、コクピット内で富下は加速しない症状に苦しんでいた。

実はトラクションコントロールのスイッチを入れたままにしていた状態だったことが判明する。富下はこれをオフにすると追い上げを開始したが、やや痛いロスとなった。

追い上げる富下の前にはランサー勢が立ちふさがったが、パワーもあり富下も前をうか

がうもののオーバーテイクには至らず。それでもしっかりと集団の中での走行を続け、自らの大役を果たしてみせた。38周を終えるとピットインし、荒川にスイッチ。KTMS GR YARIS はここでタイヤ2輪交換を採りピットアウト。時間を短縮し大きく順位も上げるようになった。

荒川のステイント序盤はかなり霧が濃くなり、細かい雨がコースを濡らすスリッピーなコンディションとなっていたが、それでもすでにリヤタイヤに熱が入っていたKTMS GR YARIS は好ペースで追い上げをみせ、ちょうどレースも折り返しとなる2時間のタイミングでピットインし、ふたたび2輪交換を行って梅垣にスイッチした。交代した梅垣も#7 ランサーをかわすなど好ペースで走行を続けていく。富下の頑張り、そして荒川と梅垣の追い上げによって、KTMS GR YARIS はいよいよ表彰台圏内まで追い上げてみせた。ただ、開幕2連勝を飾っている強力なライバル、#95 CIVIC TYPE-R が立ち塞がり、さらに後方には#13 GR YARIS も迫っていた。

梅垣はレースも残り56分というタイミングでピットインし、アンカーを荒川に託し

た。後方からは#13 GR YARIS が接近する一方、トップを走る#95 CIVIC TYPE-R がもう一度ピットインを残しており、最後は僅差になることが予想された。

#95 CIVIC TYPE-R がピットインしたのを見計らい、荒川はプッシュを続けたが、最終コーナーでわずかにコースアウトを喫してしまった。さらに、#13 GR YARIS が荒川の背後に急接近。荒川は好バトルを演じていったが最後は耐えきれず、143周目に#13 GR YARIS の先行を許すことになった。

#13 GR YARIS は終盤、さらに勢いを増し#95 CIVIC TYPE-R をもオーバーテイクしていったが、KTMS GR YARIS はスタートから履き続けているリヤタイヤが限界に達しており、荒川はなんとかポジションを守ったまま3位でフィニッシュした。

2戦連続の表彰台は嬉しくもあり、優勝に届かなかったのは悔しくもある。ST-2クラスの次戦は岡山国際サーキットでの第6戦。まだ届いていない今季初優勝を目指していく。



JOY TOGETHER, ALWAYS

# KTMS

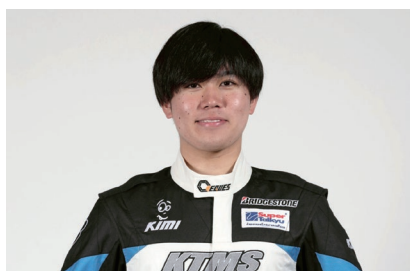
## DRIVERS & ENGINEER VOICE

ドライバー&エンジニアコメント



### 富下 李央菜 RIONA TOMISHITA

スタートからトラクションコントロールを切り忘れるという、最悪なことをしてしまいました。そこから悪い流れを作ってしまったと思います。ランサー勢もあまりペースが良くなかったので、抜けなかったのは悔しかったですね。3位表彰台ではありますが、私のレース序盤がもっと速ければ上にいけたはずなので悔しいです。今回は予選からあまり良くない流れを作ってしまったので、次の岡山では予選からしっかり速さをみせられるように頑張りたいと思います。



### 梅垣 清 KIYOSHI UMEGAKI

Bドライバー予選が良くなく、僕が悪い流れを作ってしまったと思います。それでスタート位置もうしろになってしまいましたし、決勝ペースが良かったただけになおさら悔しいですね。レースでは自分のやることに集中し、トラフィックがある中でも自分の最大限の走りができたと思います。予選にフォーカスして次戦に臨みたいです。次の岡山は今まで苦手だったのですが、フォーミュラで苦手意識は払拭できました。ただそこでは勝てなかったので、スーパー耐久で勝ちたいですね。



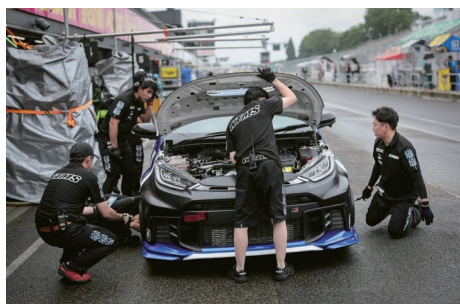
### 荒川 麟 RIN ARAKAWA

優勝には届きませんでしたが、レース序盤8番手を走っていたことを考えると、3位という結果はひとまず良かったのではないかと思います。ただ僕の最後のステントでもミスがあったりしましたし、走りとしてはまだまだ改善できる場所はあったと思っています。次戦はひとつ空いて岡山国際サーキットでのレースとなりますが、ライバルたちも追いつき追い越せで速くなっているので、僕たちも油断せず次戦しっかり勝てるように頑張りたいと思っています。



### 上田 昌宏 MASAHIRO UEDA 神戸トヨペットエンジニア

一時は優勝も見えたので悔しい3位でしたね。今回はリヤタイヤ無交換という作戦を採りましたが、最後はズルズルになってしまっていた状況で、よくタイムを出してくれたと思います。一方でそれぞれ課題が明白になったレースだったと思いますし、ドライバーたちも準備を引き続き取り組んで欲しいですね。次は岡山での第6戦となりますが、去年は優勝したレースですからね。勝ちたいですし、僕自身も詰めなければいけないところもあるので優勝を狙い準備していきたいです。



JOY TOGETHER, ALWAYS



# SUPER TAIKYU 2026 Round.4 RESULT

リザルト

STEL専有 1st Gr-1  
結果表

Table with columns: Pos, No, Class, Type, Team, Course Status, Weather, Avg. Km/h, Laps, Behind. Lists race results for 1st Gr-1.

参加台数: 25台 出走台数: 23台

STEL専有 2nd Gr-1  
結果表

Table with columns: Pos, No, Class, Type, Team, Course Status, Weather, Avg. Km/h, Laps, Behind. Lists race results for 2nd Gr-1.

参加台数: 25台 出走台数: 25台

ENEOSスーパー耐久シリーズ2026 SUGO SUPER TAIKYU 4Hours Race 2026.7.4-5. Includes logos for Bridgestone and Enneos.

ENEOSスーパー耐久シリーズ2026 SUGO SUPER TAIKYU 4Hours Race 2026.7.4-5. Includes logos for Bridgestone and Enneos.

ENEOSスーパー耐久シリーズ2026 第4戦 SUGOスーパー耐久4時間レース 結果表. Detailed race results table for the 4-hour race.

ENEOSスーパー耐久シリーズ2026 第4戦 SUGOスーパー耐久4時間レース 結果表. Detailed race results table for the 4-hour race.

計時委員長 大会競技長. Includes names and signatures of officials.

計時委員長 大会競技長. Includes names and signatures of officials.

JOY TOGETHER, ALWAYS



# SUPER TAIKYU 2026 Round.4 RESULT

リザルト



ENEOS スーパー耐久シリーズ 2026  
Empowered by BRIDGESTONE 第4戦

## SUGO SUPER TAIKYU 4Hours Race 2026.7.4-5



No.38

主催：株式会社菅生/菅生レーシングスポーツクラブ(SRSC) 公認：一般社団法人日本自動車連盟(JAF)  
後援：公益社団法人宮城県観光連盟/村田町/名取市/柴田町/大河原町/黒玉町/川崎町/河北新報社/岩沼市観光物産協会

ENEOS スーパー耐久シリーズ 2026 Empowered by BRIDGESTONE 第4戦 SUGOスーパー耐久4時間レース  
Gr-1 決勝 ST-2 正式結果表

主催：株式会社菅生/菅生レーシングスポーツクラブ(SRSC)

START :12:58:02

FINISH :16:58:51

発表 18:15

2026.07.05	Pos	No.	Team	Type	A Driver		B Driver		C Driver		D Driver		Lap	Total Time	Delay
					Best Time	Lap	Best Time	Lap	Best Time	Lap	Best Time	Lap			
	1	13	ENDLESS GRYARIS TOYOTA GR Yaris		花里 祐弥 1'33.591 (39)	石坂 瑞基 1'32.380 (50)	伊東 黎明 1'31.744 (49)	岡田 整 1'32.781 (14)	152	4h02'24.711					
	2	95	SPOON 砂か CIVIC Honda CIVIC TYPE R		小松 一臣 1'33.074 (39)	小出 岨 1'31.998 (63)	三井 優介 1'32.516 (49)		151	4h01'51.446	1 Lap				
	3	225	KTMS GR YARIS TOYOTA GR Yaris		富下 幸央英 1'33.165 (38)	梅垣 清 1'33.024 (39)	荒川 麟 1'32.879 (74)		151	4h01'00.406	1 Lap				
	4※	743	Honda R&D Challenge FL5 Honda CIVIC TYPE R		石垣 博基 1'32.134 (72)	尾藤 成 1'32.080 (79)			151	4h01'09.019	1 Lap				
	5	67	YAMATO CIVIC Honda CIVIC TYPE R		安井 亮平 1'33.216 (65)	内山 慎也 1'33.301 (46)	坂本 陵 1'34.321 (39)		150	4h02'07.226	2 Laps				
	6	7	新菱+DXL+MART+VARIS+ MITSUBISHI LANCER EVOLUTION X		後藤 比菜至 1'33.415 (48)	安齋 景介 1'33.646 (40)	吉岡 一成 1'32.934 (45)	木村 和明 1'34.489 (16)	149	4h00'59.454	3 Laps				
	7	72	OHILNS CIVIC NATS Honda CIVIC TYPE R		金井 亮忠 1'34.136 (44)	山野 哲也 1'31.719 (66)	野島 俊哉 1'31.938 (38)		148	4h01'22.043	4 Laps				
	8	6	新菱+DXL+材+D+EVOLX MITSUBISHI LANCER EVOLUTION X		宮掛 朋広 1'33.116 (40)	菊地 靖 1'33.285 (33)	大橋 正澄 1'32.185 (32)	松沢 隆弘 1'33.137 (41)	146	4h01'52.352	6 Laps				

----- 以上完走 -----

参加台数:8台 出走台数:8台 完走台数:8台

完走周回数 106周

Fastest Lap : 72 OHILNS CIVIC NATS 1'31.719 111/148 140.771km/h  
※No.743 A Dr. L項 4.4.4) 砂か(砂か) (C'入口) J1'31.719 A(裁定時刻 15:14)

計時委員長

石田 雅

大会競技長

石田 雅

審査委員長

水野 雅男